みのり句会　兼題『夏めく』

〔選と評〕　ホトトギス同人　福島　テツ子

夏めくや街路樹みんな賑賑し　中村　くみ子

（評）俳句づくりの楽しさは表現の自由さにあると思う。
この句ふくらみきっている樹樹の瑞瑞しさ思いきった表現の力を感じる。

（あいうえお順）

◇しなやかに楓呼ぶ風の夏めきて　秋草　君枝
◇夏めくやコロナトンネル明近し　石川　れい子
◇夏めくや電車の中の女の子　江刺　厚子
◇夏めくや球児らの声弾けたり　小野瀬　俊江
◇街中の色の明るさ夏めきて　菅野　信子
◇夏めくや吹き来る風の輝やけり　田中　弘子
◇三沢川ピンクのじゅうたん花筏　辻　はるお
◇うざったいスカートゆれて夏めくや　富田　果蓮（高二）
◇夏めきて子らの二の腕まぶしけり　野口　貴美子
◇夏めきて物干し竿に日の光り　槇　卓
◇夏めくや一本一草の青さ　福島　テツ子

七月の兼題は、「噴水」です。

一人三句ですが、兼題以外でもかまいません。投句の方は、全句を書いた紙一枚、短冊に一句ずつ、八十四円切手三枚（参加費）、返信用封筒（切手と記名）を同封して月末迄に「事務所」に届くようにお送りください。

句会たまりば」は、第二火曜日、十時半からです。

「支え合う会　みのり」

一九八三年「稲城の老後を支える会」として発足
一九八四年　会食会サービスをスタート
一九八九年「稲城の老後を支え合う会」と改称
　毎日型の配食(夕食)サービスを開始
二〇〇〇年四月　特定非営利活動法人
　支え合う会 みのりと改称
二〇〇二年　稲城市委託事業
　高齢者食生活改善事業を開始
二〇〇三年　稲城市委託事業
　かがやき倶楽部みのりを開始
　二〇一五年　総合事業に移行
二〇一二年　居場所作り「カフェいしださんち」を開始
二〇一六年　他機関との地域社会づくり連携事業開始
二〇一九年　東長沼に活動拠点を移転

「現在の活動」

◎配食サービス
（東長沼の拠点で週5回　月～金）
◎会食会サービス・クッキングクラブ梨穂
（公共施設等　9会場で月に延べ（十一回）
◎ミニデイサービス『たまりば』
◎稲城市委託事業(高齢者食生活改善事業)
◎訪問サービス
◎居場所作り「カフェいしださんち」
◎介護予防・日常生活支援総合事業A
　かがやき倶楽部みのり
◎他機関との連携事業
◎広報活動(会報・ブログ）など

この法人は、高齢者の福祉を自分の問題として考え、支え合いの精神で、在宅福祉活動を行い、支える者と支えられる者が対等な立場を保ち、住み慣れた地域に安心して、生き生きと住み続けられる地域社会づくりに寄与することを目的とする。